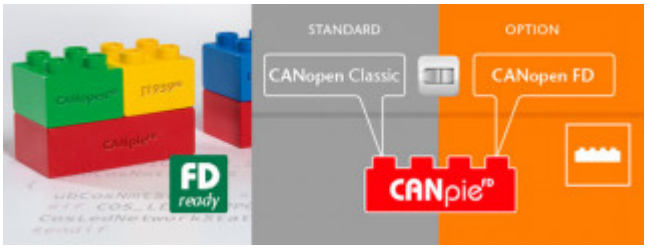
インフィニオン・マイコン（C505/C16x/XC16x/MC4500/TriCore AUDO MAXファミリ）対応CANopenマスター/スレーブスタック・ソリューション販売開始



2019年7月18日
、ポジティブワン株式会社（本社：東京都渋谷区）は、独インフィニオンテクノロジーズ社マイコン（C505/C16x/XC16x/XMC4500/TriCore AUDO MAXファミリ）に対応したCANopenマスター/スレーブスタック・ソリューション販売開始いたします。

CANopenマスター/スレーブスタックは、CANopen仕様CiA 301 / CANopen FD仕様CiA 1301にベースに、さまざまな標準仕様に対応しております。さらに、レイヤ設定サービスのサポート（LSS、CiA 305）、ネットワーク変数のサポート（CiA 302-4）、J1939プロトコルスタックのブリッジ機能等をサポートしております。CANopen準拠アプリケーションの迅速かつ容易な開発または拡張が可能になります。さらに、CANopenノードおよびネットワークの開発とテストに必要なすべてのツールを提供します。モジュラー形式のフレームワークは、あらゆる種類のコンポーネントに使用できます。

独インフィニオンテクノロジーズ社マイコンに対応したCANopenマスター/スレーブスタック・ソリューションは、５つの製品で成り立っております。

◆ CANpie-FD for 独インフィニオンテクノロジーズ（コア製品１）
独インフィニオンテクノロジーズとCANopenスタックの間のドライバ層をサポートしております。CANドライバは、さまざまな上位層プロトコル（CANopen / J1939）の基盤となっているか、または、組み込みシステム間に製造元固有のCAN通信のスタートポイントとして機能します。CANpie-FDはさまざまなマイクロコントローラへの対応（現在160以上）であり、上位部分との互換性を維持しながら、製品開発が可能です。

CANデータリンク層は、2つのプロトコルで構成されています。クラシカルCAN規格とCAN FDです。どちらのプロトコルもISO 11898-1：2015仕様に記載されています。CANpie FD APIは、ISO仕様を完全にサポートするために、CANコントローラへのベンダーに依存しないアクセスのために合計19の機能を定義します。このAPIは、メッセージのフィルタリングと管理のためのアプリケーションソフトウェアのオーバーヘッドを最小限に抑えるために、専用マスクと組み合わせた専用メッセージバッファ（メールボックス）の概念に基づいています。各メッセージバッファは、オプションでFIFOで拡張することができます。

特長
・ （仮想）メールボックスのサポート
・ アクセプタンスフィルタのサポート
・ メールボックスごとにFIFOが可能
・ タイムスタンプのサポート（タイムスタンプ）
・ CANメッセージの統一構造
・ CAN構造のオプションのユーザーフィールドが可能
・ すべてのCAN FDフォーマット（CBFF / CEFF / FBFF / FEFF）のサポート

◆ CANopenブートローダ（コア製品２）
・
センサおよびアクチュエータを点滅するためのブートローダはCANインターフェースを開発することが可能

◆ オプション：CANopenマスター・プロトコルスタック（コア製品３）
・ CIA 301、CiA 302、CiA 350といったCANopenの標準の機能を提供
・ 追加オプションとして、セイフティ仕様あり

◆ オプション：CANopen/CANopenFDスレーブプロトコルスタック（コア製品４）
・ CANopenの仕様のCiA 301
1301（FD）に応じてインテリジェントセンサおよびアクチュエータの開発を可能
・ 追加オプションとして、セイフティ仕様やその他の機能あり

◆ オプション：J1939プロトコルスタックプロトコルスタック（コア製品５）
・
J1939プロトコルスタックには、J1939規格を独自のデバイスに統合するための完全な機能が含まれています。

◆ 独インフィニオンテクノロジーズ社マイコン対応リスト
・ Infineon C505
・ Infineon C16xファミリ （C161 / C164 / C167）
・ Infineon XC16x ファミリ （XC161CS / XC164CS / XC167CI）
・ Infineon XMC4500 ファミリ （XMC4500 / XMC4502 / XMC4504）
・ Infineon TriCore AUDO MAXファミリ（TC1791 / TC1793 / TC1798）

【ポジティブワン株式会社について】
社名 ポジティブワン株式会社（POSITIVE ONE CORPORATION）
所在地 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂１－１２－１ 渋谷マークシティ・ウエスト22F
所在地 〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6神戸国際会館 22F

ＵＲＬ http://www.positive-one.com

ポジティブワン株式会社は、最先端技術と時代を先読みしたエンベデッドソリューションをご提供します。そのために海外の有力な最先端技術会社と提携し、多様化する仕様に対応できるＯＥＭハードウェアや世界標準ＩＳＯ等に準拠する品質向上のためのツールをご提供します。さらに、システムコンサルティング、エンベデッドからＰＣ、スマートフォン、サーバーを含んだハードウェアからソフトウェアまでのシステム受託開発など、皆様のプロジェクト成功のためのご支援をいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】
ポジティブワン株式会社
メールアドレス： poc_sales@positive-one.com
ＴＥＬ： 03-3256-3933　　ＦＡＸ： 03-4360-5301

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com